

令和6年6月に私が市長に就任した直後に、次のような事例がありました。

その日は午前7時47分に洪水警報が発表されました。本市の教育委員会における事前の取り決めでは、午前7時00分の段階で気象警報が発表されていなければ、たとえその後に発表されたとしても、いったん通常どおり登校させることになっていました。しかし、ある市立小学校では対応を誤り、登校した児童を特に安否確認もすることなく下校させ、さらに通学途中の児童も自宅へ引き返させました。

本市では、両親が共働きであるなど、児童が自宅を出発するのを待ってすぐに仕事へ向かい、自宅は保護者が不在となる場合が少なくありません。小学1年生や2年生の児童には自宅の鍵を持たせていない家庭も多くあります。そのような事情を考慮せず、通学してきた児童を追い返してしまうとどうなるでしょうか。自宅に入れず、大雨の中で一人取り残されてしまうことになるわけです。

このような事例を踏まえ、その後、危機管理部局と教育委員会事務局で連携する体制を整え、また、学校の教職員を対象に小中学校等における気象上の危機管理に関する研修会も毎年実施することになりました。今では抜き打ちで危機管理対応の訓練も実施するなど、いざという時のために対応力の向上に努めています。



香芝市長

三橋 和史

市長の動きは
市HPや
公式YouTube
などで公開しています



ひと・まち・かしば

7/6
(日)近鉄下田駅、
鹿島神社

第3回 夏のかしまつまろしえ

香芝市商工会主催のプチ起業セミナーの受講生が、香芝市での起業を目指して、近鉄下田駅周辺で、初めてマルシェを開催しました。

当日は、多くのかたがハンドメイド雑貨などの販売や占いなどのワークショップを楽しみ、鹿島神社に出店していたキッチンカーも盛況でした。



6/9(月)

香芝市立小学校

環境学習

ボランティア団体「エコみ～るず」の皆さんに学校にお越しいただき、環境学習の講義をしていただきました。

講義では4年生を対象に「ごみの分別」や「食品ロス」などについて分かりやすく説明していただき、実際にペットボトルや紙パックなどを分別し、ごみを減らす工夫などについて学んでいます。

7/7
(月)

香芝市立保育所

市立保育所七夕行事



市立保育所にて、七夕の行事が行われました。

紙芝居やダンスなどで盛り上がり、お昼ご飯は星形のハンバーグやちらし寿司、星形のかまぼこやオクラが入った「お星さまスープ」などの七夕をイメージした特別なメニューでした。

子どもたちは特別な一日を存分に楽しんでいました。

